

令和 6 年度 社会教育委員 第 1 回定例会議の概要

1. 日時	令和 6 年 5 月 1 7 日(金) 15 : 00～17 : 30
2. 場所	市役所 3 階 302 会議室
3. 出席者	【社会教育委員】 9 名出席（柳澤正寿委員欠席） 【市職員】 小松教育長 小岩教育部長 湯原生涯学習課長 寺澤生涯学習係長 宮坂社会教育指導員 吉池文化創造担当部長 小林稲荷山公民館業務係長 井尻八幡公民館業務係長 西澤上山田公民館業務係長 神尾屋代公民館業務係長 宮崎更埴図書館業務係長 寺島歴史文化財センター主幹兼埋蔵文化財係長 宮入スポーツ振興課係長 大友 文化振興係長 吉迫人権・男女共同参画課長
4. 会議内容	【委員会の進行状況】 1 開会（湯原課長） 2 教育長あいさつ（小松教育長） 3 委嘱状交付 4 自己紹介 5 正副委員長の選出 委員長 小林京子委員 副委員長 小林いせ子委員 6 協議事項（進行：小林京子委員長） （1）社会教育委員の会議・活動計画について（説明：寺澤生涯学習係長） （2）担当地域の確認並びに分担について（説明：寺澤係長） 担当地域は案のとおり了承。委員の分担は、北信社教委連絡協議会理事・生涯学習推進本部員は小林京子委員、部落解放・人権政策確立要求千曲市実行委員に小林いせ子委員、子ども子育て会議委員に児玉委員、北信社会教育委員連絡協議会・活動情報誌は、小林いせ子委員、育成センターだより「コラム」執筆は後日決める。 （3）社会教育関連組織・予算について（説明：寺澤係長） 組織、予算について説明。 （4）（5）令和 5 年度所管施設等の事業実施報告・令和 6 年度事業計画 各所管施設より説明。 文化課 歴史文化財センター 人権・男女共同参画課 各公民館 千曲市公民館運営協議会 市立図書館 スポーツ振興課 生涯学習係

- (6) 指定管理者制度並びに評価について（説明：宮入スポーツ振興課係長）
- (7) 家庭教育支援条例の取り組みについて（説明：寺澤係長）
- (8) その他

7 その他

部活動地域移行千曲坂城クラブについて（説明：宮坂社会教育指導員）

8 閉会（小林いせ子副委員長）

【主な協議・意見・要望等】

（○は社会教育委員の質問、▲は事務局からの答弁）

（4）（5）に関すること

<歴史文化財センター>

○小林京子委員

松田邸の入館者はどのくらいか。

▲吉池文化創造担当部長

令和5年度は1746人。1日平均11～12人程度。企画展の時は、入館者が増える。

○小林いせ子委員

週3日開館と、それを増やしたい根拠は何か。

▲吉池文化創造担当部長

博物館法では年150日以上ないと博物館と認められないので、週3日でおおよそそれを満たす。企画展の回数を増やして入館者を増やしたい。周知をしていき、後々開館日を増やしていきたい。

○丑丸委員

同じ市内にある県立歴史館との連携はあるか。

▲大友文化振興係長

直接の連携はないが、資料の貸し借りは行っている。一緒に企画展を開催することもあった。今後も連携できるように働きかけをしたい。

○山崎委員

神社である武水別神社だけが、資料に名前が出るのか。批判されないのか。

▲大友文化振興係長

宮司の住まいが松田邸であり、県の史跡であるため整備している。名前は武水別神社と出ているが、特定な関係があるわけではない。

<公民館運営協議会>

○丑丸委員

様々な講座があり、大人が学ぶ場で、まさに生涯学習の中心に公民館がなっていて、ありがたい。かつて、屋代高校の生徒を講師に招いての夏休み科学教室が好評だった。また、屋代高校の生徒を講師にしてやってみてはどうか。公民館を舞台に高校生が小学生に教えるといった講座を期待したい。

○小林いせ子委員

4分の3くらいの公民館では行っている。公民館報に載っている。

<図書館>

○小林いせ子委員

新聞について、更埴西図書館は1紙しか読むことができない。更埴西図書館にもっと足が向かうために、増やしてはどうか。

<スポーツ振興課>

○丑丸委員

第82回国民スポーツ大会の新体操、ハンドボール・第27回全国障害者スポーツ大会のボッチャということで計画しているということだが、ことぶきアリーナだけで会場は足りるのか。戸倉体育館も使うのか。

▲宮入スポーツ振興課係長

新体操はことぶきアリーナ、ハンドボールは、ことぶきアリーナに加え、建設準備を進めている新戸倉体育館、戸倉上山田中学校体育館を使用する方向で進めている。ボッチャはことぶきアリーナで実施予定である。

○丑丸委員

新戸倉体育館ということは初めて聞いた。どこに建設予定か。

▲宮入スポーツ振興課係長

今の戸倉体育館グラウンドを中心に計画しており、パブリックコメントを実施している。

○丑丸委員

戸倉体育館は、階段だけで障害のある方は大変。そのあたりも配慮してほしい。

▲宮入スポーツ振興課係長

エレベーター等についても当然計画していく。

○丑丸委員

埴生中学校のプールについて市民から一般市民使用の要望が出ているようだが、今後の運営はどのような見通しか。

▲小岩教育部長

スポーツ協会に委託している市民の方のスポーツ教室で利用してもらえるように、まずは始めている。千曲坂城クラブの利用も行っている。その中で一般市民の方が使える時期を探っている。使う方が少なくなってきたこと、エネルギーの問題等もあり、難しい部分がある。

○小林京子委員

もともとは、社会体育でも使うということで作られたプールである。それが、費用の面で難しくなって、一般の方の使用ができなくなった。他のプールもなくなったし、市民プールも老朽化、小中学校のプールの期間も短く、水泳をしたい人ができない、子どもたちが泳げるようにならないという現状がある。もっと前向きに考えてほしい。

▲小岩部長

市民プールはメンテナンスしてまだまだ使っていく。期間も延長したい。

<生涯学習係>

○丑丸委員

新子どもプラン事業の放課後子ども教室が更級小学校だけで行われている。
他の学校でもできることは、ないか。検討してほしい。

▲寺澤生涯学習係長

更級小学校のスタッフも高齢化している。市の監査委員からも更級小学校だけでなくもっと広げていくようにという意見が出ているので、考えていきたい。

○小林いせ子委員

社会教育委員が全員で参加するものとして、子ども広場でのお手伝いはできないか。

▲寺澤生涯学習係長

ぜひ、ご協力いただきたい。

(6) に関すること

○丑丸委員

戸倉体育館の建設費用はどこに入っているのか。

▲宮入スポーツ振興課係長

違う部署（公民共創推進室）で進めている。

(7) に関すること

○寺澤委員

社会教育委員とは公民館でやっていること、社会教育でやっていることなどすべてが含まれるものだと思った。その中で、お寺を使った活動は宗教上やらないほうがいいのか。

○小林京子委員

上山田で、夏休みにお寺で行う活動に社会教育委員が関わっていたことがあるので、良いのではないか。今は学校教育の中にも社会教育委員が入ってお手伝いをしていることもあるので、広いものであると思う。

○堀口委員

屋代の「アートまちかど」では地元の作品を展示するなどよくやっている。
もっと PR して使ってもらうのも社会教育の仕事である。

▲小岩部長

信濃毎日新聞の1面の論説委員さんのコメントでも取り上げていただいている。小さくてもきらっと光っている場所である、学芸員も頑張っていて、評価いただいている。